

岩手県

HOPE奨励賞受賞市町村

☆ 遠野市 ☆

遠野駅稲荷下線街路事業



事業概要

大工町通りの街並み形成が、他の地区にも何らかの影響を与えているようで、この通りも、その影響を受けた地区である。

これまで、各々が軒の高さや色彩を競っていたことから、歩調を合わせて街づくりを進めることが、自分の地域を自慢することになり、このことは、他から見ても、すばらしい事ように映るようである。

他方、建築士にも、少しずつ変化が見え始めてきている。これまでは、ユーザーから一方的な注文のみの姿勢から、景観づくりや街並み形成への意識が高まり、ユーザーを、自ら説得する姿勢が見えてきた。「自分たちの地域は、自分たちで創る。」という意識は、ホープ計画の本来の目的でもあり、この地に根ざしてきているようである。

この通りと稲荷下地区の街並みや家並みは、まさしくその前兆である。

計画概要

この通りは、市街地の東側で整備が進められている稲荷下地区土地区画整理事業区域と駅前商店街とを結ぶ幹線道路（新設）ある。

この稲荷下地区は、昭和55年頃から家屋の移転事業が進められ、新市街地としての様相を呈し始め、また大工町通りの影響を受け、遠野の新しい家並み景観を形成しつつあった。この通りは、この区域の導入部としての新たな街並みが期待されていた。

事業概要

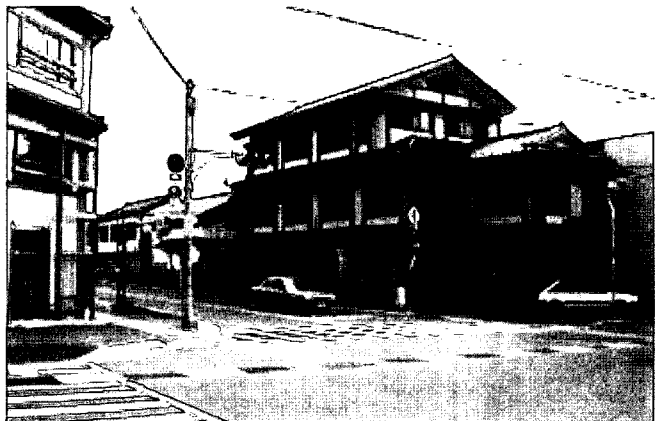
延長60m

幅員12m

地権者3戸

事業費210,000千円

(用地補償費204,200千円 工事費5,800千円)



事業実施場所	遠野市穀町地内
事業種別	道路
事業制度	都市局所管街路事業
事業主体	遠野市
事業実施年度	昭和62年度～平成元年度

☆ 遠野市 ☆

遠野駅周辺整備事業



事業概要

この計画を機に駅前再整備に着手し、中心市街地の核としての景観形成とその機能回復が図られた。

【機能回復】 狭小駅前広場を、用地を確保し、ロータリー化し、バス・タクシー・一般車両・歩行者の機能分離を図った。

【保存活用】 JRの合理化計画（縮小配置転換）中、駅舎の保存を要請した。結果、主屋を全面的に既存状態での改修を行い、さらに内部の模様替えを行い、ホテルとして再生された。

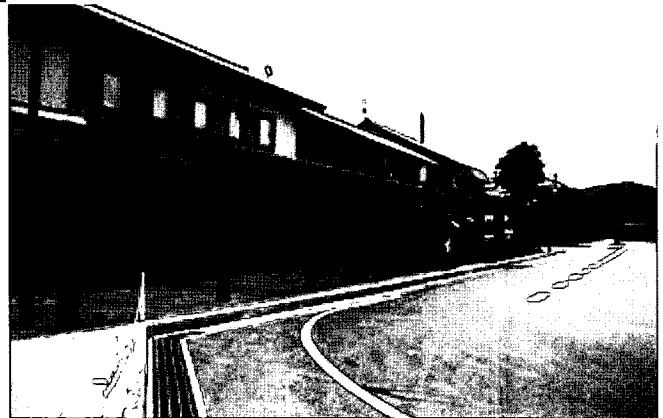
【機能附加】 唐松大断面構造用集成材を活用し、バスなどの乗降場（通路）を屋根で（アーケード的に）覆った。また同時に、駅前交番をカッパ風のデザインでの改築や観光物産館を（木造で）新築した。さらに「民話通り」の起点としてのポケットパークや彫刻を配するなど、「遠野の顔」としての機能の充実を図った。



計画概要

当市の中心市街地の自慢の一つに遠野駅舎がある。昭和20年代初期の建築様式（ブロック造）で造られ、国内で現存する数少ない駅舎の一つである。しかし、この駅前広場は、時代の変化と車社会の到来により、その機能低下が余儀なくされ、駅周辺の全体的な再整備が求められていた。こうした状況を踏まえ、駅舎の保存、改修と駅周辺の再編計画を提案。

事業実施場所	遠野市新穀町地内
事業種別	公共施設
事業制度	遠野市独自事業一部ふるさと創生事業（ポケットパーク）
事業主体	遠野市
事業実施年度	昭和63年度～平成2年度



☆ 遠野市 ☆

大工町通り



事業概要

街づくりのモデルケーススタディとして、また具体的整備計画案が即事業化に結びつくことを期待し、居住環境の整備地区として選定した。

沿線住民との街づくり懇談会を重ね、合意形成を図り、街路事業と並行し、街並みを整備した。街づくり計画では、法的な拘束力を避け、住民の紳士協定より景観形成を図った。協定の主な内容は次のとおりである。

- ①階数・高さ：階数は原則として2階まで 軒高は街並みに揃える
- ②屋根：原則切妻で、下屋等のある建物とする 勾配は隣接の建物に合わせる 原則瓦葺きで、色彩は黒系を基本とする 軒裏は化粧垂木とする。
- ③壁面：色彩は土壁風で、付柱、櫛形梁等により和風感を表現 腰は下見板張 開口部は木製建具、サッシは濃茶色とする（景観形成への補助は無）

公共空間のグレードアップとして唐松の木歩道板227m、木柱歩道灯、電話ボックス、案内板、掲示板等を整備した。また沿線住民による「もみじ会」が組織され、「大工町通りのうるおいある景観を守り育てる協定」が締結され、県の景観形成住民協定の認定（第1号）がなされた。



計画概要

- 1627年八戸南部からの移住で大工、左官、桶職人を住ませた通りで、職人町である。また、西には寺院が連亘して、門前町でもある。
- 街並みの形態は、階高の低い力天井の木造2階建築で、伝統技法の櫛形梁が随所にみられた。しかし、幅員が狭小のため事業が導入された。
- 事業概要 延長383m 幅員12m (4~6m)
地権者45戸
事業費816,000千円
(用地補償費510,000千円 工事費816,000千円)

事業実施場所	遠野市大工町地内
事業種別	道路
事業制度	都市計画街路事業 岩手県地域活性化事業推進補助等
事業主体	遠野市
事業実施年度	昭和53~63年度



☆ 遠野市 ☆

大手門通り



事業概要

街づくりのケーススタディの2番手として、住民の合意形成を図りつつ、街路事業と並行し、街並みを整備した。藩政時代の城下から山城の大手門に通じる路線であることから、城下町を意識した景観形成を図った。街づくり案は、紳士協定とし、大工町通りとほぼ同様であるが、この通りは白壁を基調としている。

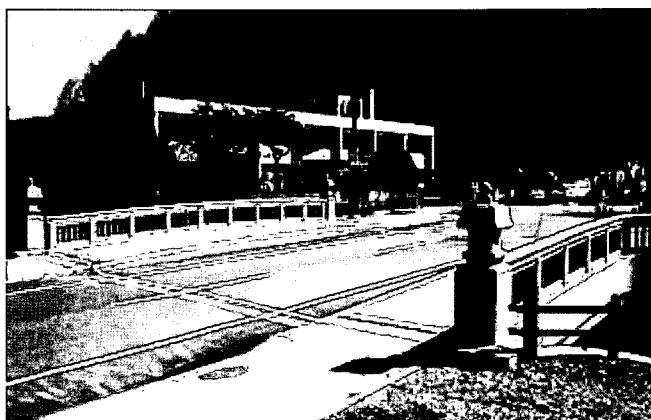
(景観形成への補助は無)

公共空間のグレードアップとして、歩道を洗出平板ブロック敷や大手橋の架け替えに伴い、親柱と高欄を石でデザインするなどイメージアップを図った。

また、この通りを含んで、遠野駅と市民センター・鍋倉公園を結ぶ都市軸としての街路に、「民話にちなんだ彫刻」を配したポケットパーク5ヶ所設け、この通りを「民話通り」と称し、市民や観光客に親しまれている。

計画概要

- 通りの南には遠野南部氏居城の鍋倉山がある。内堀の来内川を挟んで城下が形成され、この通りは、城の大手門と城下を結ぶ重要路線であった。
- 遠野物語をテーマにした「とおの昔話村」が隣接し、また白壁が基調な城下町のたたずまいである商家の土蔵がある。
- 事業概要 延長150m (橋梁含)
幅員15m (5m)
地権者7戸
事業費497,000千円
(用地補償費398,000千円 工事費99,000千円)



事業実施場所	遠野市中央通り地内
事業種別	道路
事業制度	都市計画街路事業等
事業主体	遠野市
事業実施年度	昭和61～63年度

☆ 遠野市 ☆

木工団地整備事業
(遠野地域木材総合供給モデル基地整備事業)



計画及び事業概要

豊富な森林資源に恵まれ、地域経済を支えてきた林業やその関連産業の生産力が低下している。また地域間競争に対抗するためコスト縮減対策や加工技術の向上が求められている。これらの状況を打開し、基幹産業としての森林・林業・木材加工産業を再生するため、川上から川下までの関連産業が協同組合を結成し、団地化を目指し、事業を展開してきた。

団地の施設概要：

- ①遠野地方森林組合<原木集出荷>
- ②(協)リッチヒル遠野<製材>
- ③遠野木材工業(協) <木材乾燥>
- ④(協)遠野グルーラム<集成材加工>
- ⑤遠野木材加工事業(協) <プレカット・パネル加工>
- ⑥(協)ノッチ・アート遠野<木製建具加工>
- ⑦北上山地家具製作(協) <木製家具加工>
- ⑧遠野住宅建築事業(協) <高次加工>
- ⑨森林総合センター<需要拡大・林業センター>
- ⑩遠野地方森林組合
- ⑪遠野高等職業訓練校

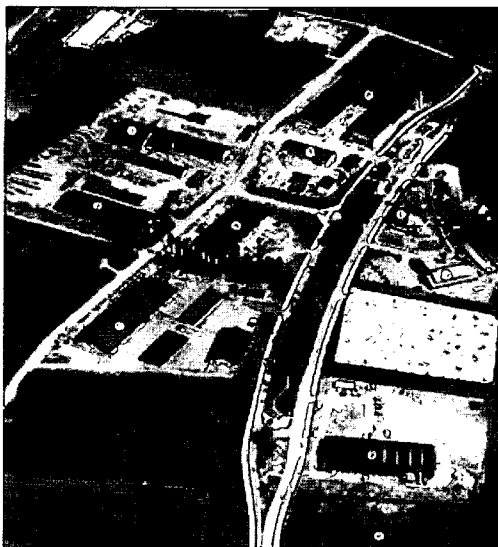
・総事業費7,507,410千円(施設整備・加工機械費6,352,760千円、基盤整備費891,650千円、用地費263,000千円)敷地規模約30㍓

<木材産業の総合システム化へ向けて>

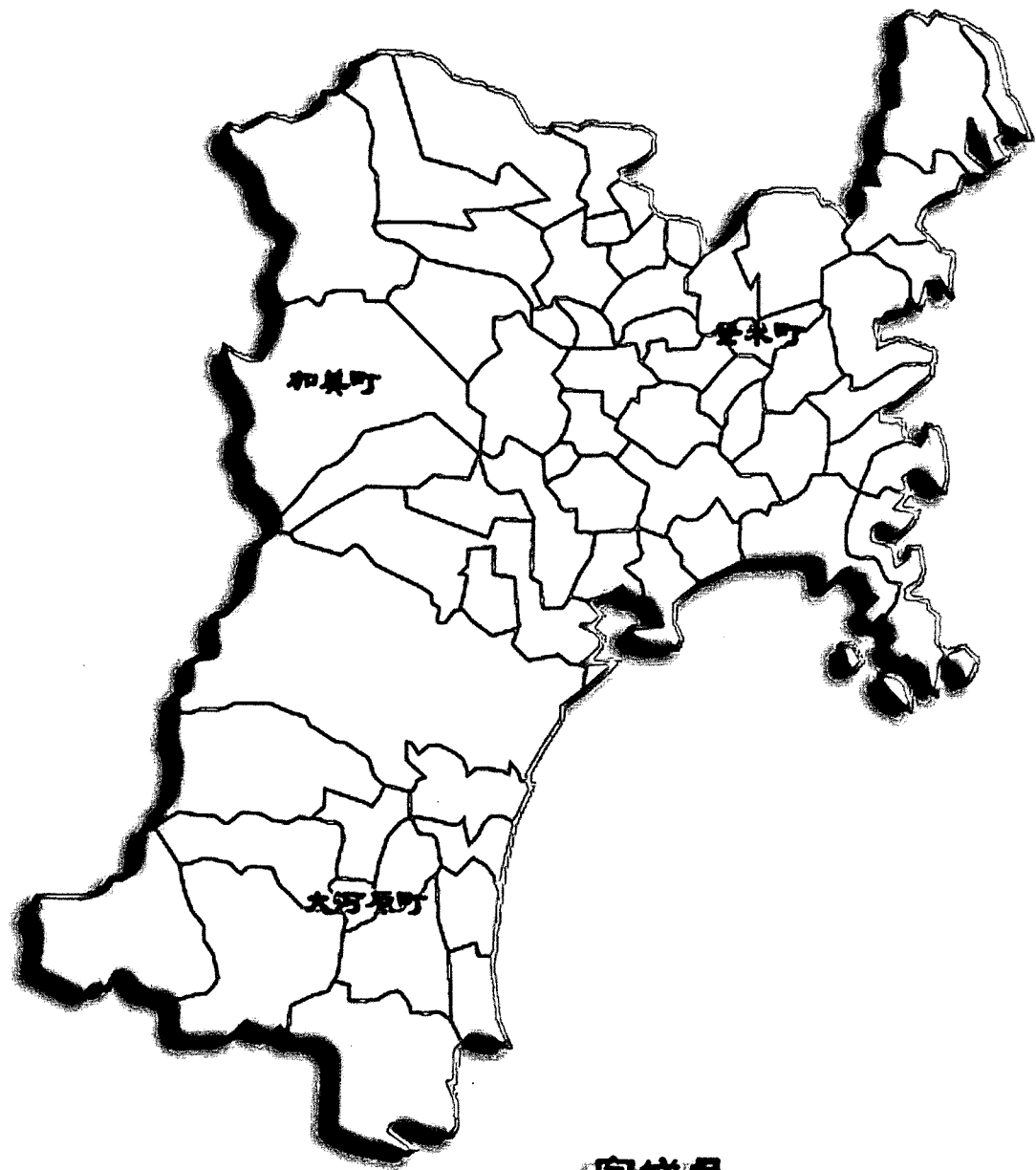
これまでは各組合独自の製造と販売であったが、加工集積基地として完成をみたいま、各施設の連携を高めた商品開発、需要者ニーズへの対応や最終加工商品化の供給体制の整備をすすめているところである。

体制整備の内容：

- ①モデル基地内の連携強化と商品開発<コストの低減、木材の有効活用>
- ②消費者ニーズへの対応<製品の信頼性>
- ③「新遠野住宅」供給システムの確立<コストから品質まで>
- ④外構部材の加工<環境配慮材>
- ⑤設計・営業の強化<専門家の配置>



事業実施場所	遠野市青笹町中沢地内
事業種別	民間施設等
事業制度	林業構造改善事業・林業地域総合整備事業
事業主体	遠野市・森林組合・協同組合等
事業実施年度	平成5～15年度



宮城県
HOPE経済活性化計画

町営並柳ホープ住宅建設事業



事業概要

町の風土、伝統、文化等を踏まえ、新たな伝統、文化を創造し個性ある町づくりを進める為に、町民一人ひとりの熱意と創意工夫による、地域にふさわしい住宅づくりをとおして、良好な街並形成を促進し、郷土を、より愛着と誇りあるものにする事を目指すものであり、また、木造軸組工法を推奨し、地域産業の活性化を図ることを目的として事業実施をしたものである。実施に際しては、これからの街並みや住まいづくりのモデルとなるよう、横丁と露地の連続性の景観を取り入れながら、藁の家並みを醸し出す為に瓦と漆喰と木で統一された家並み、情緒ある露地空間、火の見櫓、干支を彫り込んだ門、枕木の歩道等創意工夫をこらし、大工さんのほか地元職人が腕を奮って創りあげたものである。



計画概要

住宅団地敷地面積	5,030㎡
型別住戸概要	
Aタイプ戸当り床面積	68.73㎡
木造2階建2戸1棟型	8戸
木造平屋建戸建型	1戸
Bタイプ戸当り床面積	72.04㎡
木造平屋建戸建型	3戸
Cタイプ戸当り床面積	74.94㎡
木造2階建2戸1棟型	6戸
木造平屋建戸建型	1戸
集会室床面積	68.73㎡

事業実施場所	加美郡加美町字赤塚190番地
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	加美町
事業実施年度	昭和62年度～昭和63年度



花楽小路(からくこうじ) 整備事業



事業概要

整備区域は古くから中心商店街として栄え、650年の歴史を持つ「火伏せの虎舞」や夏祭りなどに利用されてきた道で、道路機能のみならず町民の集う広場としての役割を担ってきている。そこで中心商店街の景観づくりと活性化のため、地域の個性を演出するフェスティバルモールとして住民と共に創りあげたものである。

街路は無電柱化とし、ナナカマドやシラカシの街路樹が植えられ、歩道と車道の段差をなくし、一体的な空間が保たれるよう工夫されている。

路面には全面みかげ石が敷きつめられ、西欧風の落ち着いた佇まいを見せている。また、歩道と車道を区分する車止めには、バッハの顔や音符が刻み込まれているほか、街路灯には宇宙をイメージさせた星座と音楽をイメージさせた楽器の飾りが付けられ「歩いてみたくなる」街路をめざした。

街路は「花楽小路」と名付けられ、「花楽市」を始めとする商店街の新しいイベント等も加わり、フェスティバルモールとして広く活用されている。



計画概要

商店街街路	
事業延長	459m
幅員	12m
御影石舗装(歩車道共)	5,180
車止め(赤御影石)	238基
街路樹	47本
ポケットパーク	1ヶ所
バス待合所	1ヶ所
街路灯(飾りの部分に音楽と宇宙をデザイン)	42基

事業実施場所 加美郡加美町字南町・西町地区

事業種別 商店街街路
事業制度 花と緑の都市モデル地区整備事業

事業主体 加美町
事業実施年度 昭和62年度～平成2年度



県営大河原結ヶ丘住宅



事業概要

大河原町営稗田前第二団地の老朽解体に伴い、事業主体を大河原町から宮城県に変更し、県営大河原結ヶ丘住宅の建設事業がスタート。大河原町では、大河原町HOPE計画に基づき基本設計段階から積極的な関わりを持ち、環境共生型住宅、コーポラティブ（共同育成）の提案を行ってきた。

結ヶ丘住宅は、3つの小グループによる住宅郡（結）によって構成され、それぞれの結は緑・風・光をテーマとし、それにふさわしい設え、デザインとした。具体的には、地球環境の保全という観点から、コンポストの設置、エアサイクルシステム（外壁通気工法）の採用、排熱塔の設置、高性能合併浄化槽の設置、この処理水を団地内のせせらぎ・池として利用、ごみ分別スペースの設置、耐久性の高い部材（青森ヒバ等）の使用、環境共生型ライフスタイルの啓蒙として、住まい方提案の手引きを入居者へ配布・説明を実施した。周辺環境との調和の観点から、画一的にならないデザインとし、各住戸の家庭菜園の設置、団地内の共同菜園の設置、折置組による木造伝統工法を採用し、屋根を瓦、室内の壁を塗壁とした。住宅内の住環境の健康性・快適性等の観点から、多目的スペース（作業場）の設置、浴室を高齢者仕様とし、便所、階段に手すりを設け、各室間の段差を解消するなど高齢者に配慮した設計としている。



計画概要	
敷地面積	3257.15
延べ床面積	全945.85
構造	木造
型式	戸建
タイプ別住戸面積	74.7～79.9 (3LDK6棟、4K6棟)
住戸数	12戸
階数	2階建

事業実施場所	柴田郡大河原町大谷字稗田前 56-1, 56-16
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	宮城県
事業実施年度	平成6年度

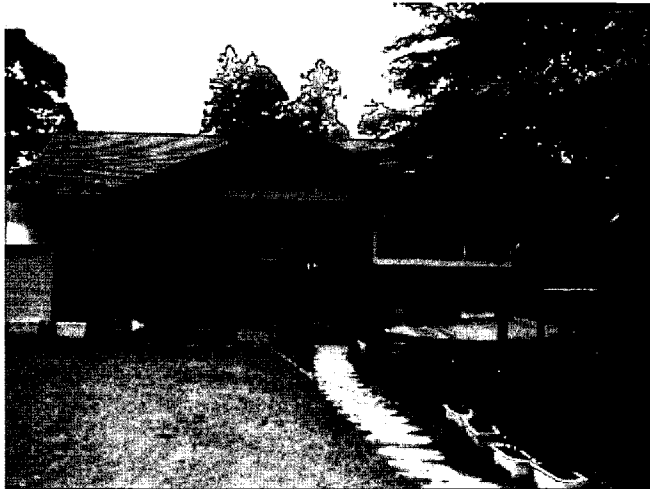


一連の集会所



事業概要

大河原町では、集会所等の新築・建替えの際に大河原町HOPE計画による大河原型住宅の理念に基づいた建設を行っている。平成5年度に完成した新開集会所については、自然素材を使用し景観に配慮した外観、通気工法を取り入れた屋根、排熱窓の設置や、和室・ホール・廊下との段差を無くし使い勝手を考慮した事に加え、外部にウッドデッキを設けコミュニティの屋外活動にも対応した設計としている。平成8年度に完成した金ヶ瀬中央集会所については新開集会所と同様に自然素材を使用し景観に配慮した外観、通気工法を取り入れた屋根、排熱窓の設置に加え、外構部の舗装を透水性舗装とした事や、シンボルツリーの設置、道路歩道部分と一体となったベンチの設置等を行っている。

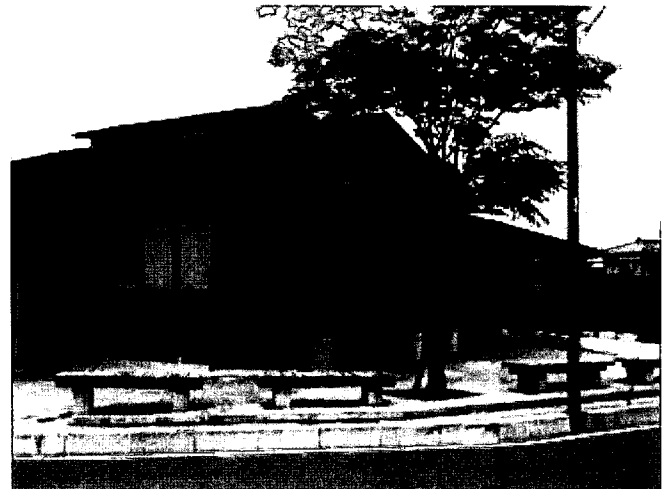


新開集会所

計画概要

新開集会所	
敷地面積	526.654
建築面積	77.805
延床面積	74.529
階数	1階
構造	木造
金ヶ瀬中央集会所	
敷地面積	479.39
建築面積	187.84
延床面積	173.07
階数	1階
構造	木造

事業実施場所	柴田郡大河原町金ヶ瀬字新開地内、金ヶ瀬字町地内
事業種別	公共施設
事業主体	大河原町
事業実施年度	平成5年度～平成8年度



金ヶ瀬中央集会所

☆ 登米町 ☆

県営登米前橋住宅建設事業



事業概要

HOPE計画関連事業の一環として、町が「とよま・だてないえづくり公営住宅デザインコンペティション」を実施し、県が建設したものである。計画に当たっては、登米伊達家時代の町割りが残る武家屋敷地区、白壁の蔵づくりを中心とした町家地区及び旧登米高等尋常小学校、警察資料館、旧水沢県庁等の明治初期の洋風建築等登米町の歴史的な街なみ、風土と調和するとともに、豊かな地域生活を営むことができる新しい拠点となるような住居を創造し、とよまのいえのモデルとして、また、新しい街なみ形成のモデルとして先導することをめざした。

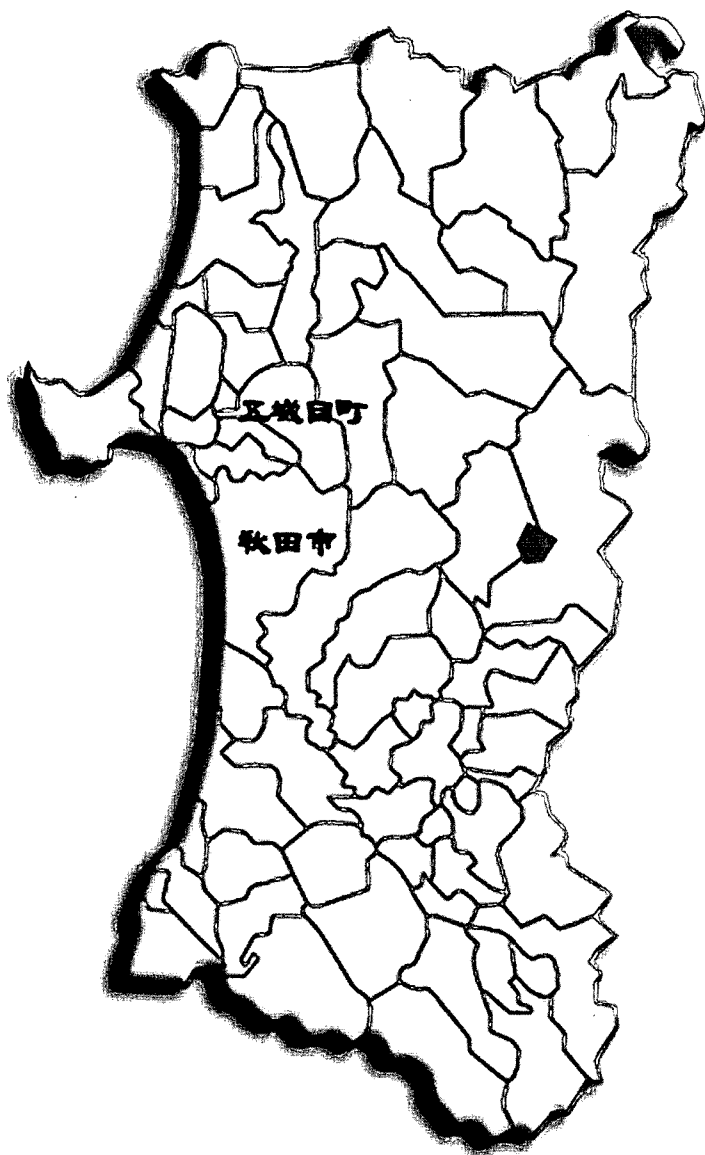


計画概要

住宅団地	
敷地面積	1,059.43㎡
建築面積	296.28㎡
延べ床面積	412.26㎡
構造・階数	木造2階建
型式	2戸1長屋建
住宅タイプ	2LDK
戸当り床面積	68.71㎡
住戸数	6戸
集会室	木造平屋建 79.50㎡

事業実施場所	登米郡登米町寺池前橋9-4、5
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	宮城県
事業実施年度	平成2年度





秋田県
HOPE秋田県五城目町村

五城目町営矢場崎団地



事例その1 矢場団地整備事業

事業概要

区画街路③号線④号線道路築造事業

- 道路全体は曲線を用いた線形としシークエンス景観を創造し、横断部分にハンプ等を設け、みち並みに豊かさや変化を与え、地域の特色を引き出す道路とする。

緑道整備事業

- 緑道により公園・緑地・水路沿いをネットワークして地域のコミュニケーションを図り、緑豊かな人情味豊かな地域を育む。緑道は、木レンガや砂利等を有効に用いてアスファルトにない暖かさをだし、木樹・草花の植栽により、住民の親しみのもてる小路とする。

水辺修景整備事業

- 潤いのある街づくり・緑豊かな街づくりの一環として緑道と連結する団地脇の水路沿いを整備する。整備内容として、宅地の法面への石積み、樹木の植栽、地場産材を利用した秋田杉の柵、木レンガの設置等を行い、住宅以外への秋田杉の活用を推進する。

緑地整備事業

- 緑道及び水路沿いをネットワークされた公園・緑道を団地に限らず地区全体に憩いの場として、整備する。整備は、緑を基本とした老人、子供の遊び場や散策道路を設け、町のシンボル森山や馬場目川へ展開するネットワークの一部として位置づけるよう行う。



計画概要

区画街路

延長408m

(③号線287m、④号線121m)

水辺修景

延長252m

公園

1,118㎡

緑地

804㎡ (①493㎡、②311㎡)

緑道

50m (①493㎡、②311㎡)

事業実施場所

南秋田郡五城目町川崎宇宮花地内

事業種別

住宅団地、公園、道路、緑道

事業制度

街なみ整備事業

事業主体

五城目町

事業実施年度

昭和60年度～平成元年度

事例その2 町営矢場公営住宅

事業概要

秋田杉の活用と需要拡大を図るため、住宅の構造材、造作における架構、部材の整理・規格化を行い、経費の削減、工期短縮を図ると共に、杉のもつ木目の美しさ、やわらかさを生かした地域性、街並の調和を配慮した、町・地元間連業界において、研究・開発されたモデル木造公営住宅。

計画概要

敷地面積

214.22㎡～413.11㎡

建築面積

61.27㎡～67.07㎡

構造

木造平屋、1戸建

タイプ別

第一種 67.07㎡

住宅面積

第二種 (1・2) 61.27㎡

事業実施場所

南秋田郡五城目町川崎宇宮花地内

事業種別

公営住宅

事業制度

公営住宅建設事業

事業主体

五城目町

事業実施年度

昭和60年度～平成元年度



☆ 秋田市 ☆

県営・市営旭南団地



事業概要

当団地は、JR秋田駅より西2km、秋田市役所より南東1kmに位置し、敷地の西側を県道新屋・土崎線が通っている。

狭小で老朽化が著しかった昭和27、28年建設の市営住宅と昭和32年建設の県営住宅を、県と市が一体となり建替事業を実施したもので、高層化により敷地を有効に活用し管理戸数を確保するとともに、デイサービスセンターの併設や高齢者用設備の導入など、高齢者への対応を積極的に進め、地域の福祉サービスの拠点となるよう整備を行った。



計画概要

敷地面積 4,624㎡ 市有地2,700.00㎡
県有地1,924.21㎡

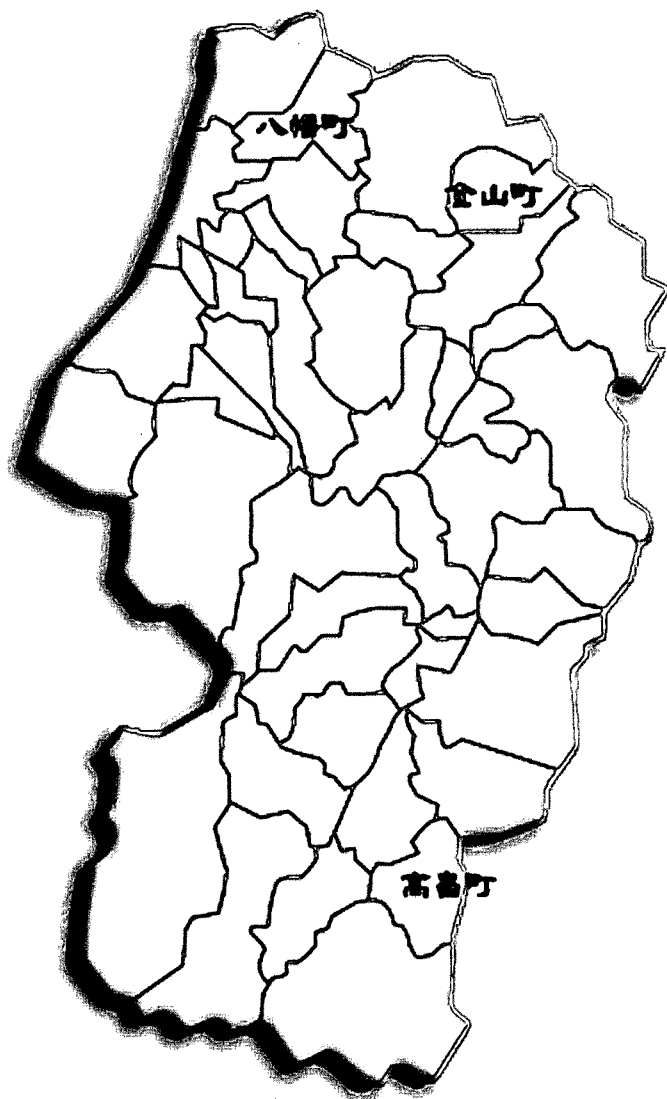
建築面積・延床面積・構造：

種別	構造	建築面積	延床面積
県営	中耐3	676.68㎡	1,743.12㎡
市営	中耐3	599.58㎡	1,417.59㎡
	高耐8		1,938.15㎡
サービス	耐火1	671.71㎡	530.48㎡

タイプ別住戸面積及び戸数：

種別	型別	戸数	住戸面積
県営	2DK	6戸	61.0㎡
	3DK	14戸	70.0㎡
市営	2DK	23戸	55.6㎡
	3DK	17戸	67.㎡

事業実施場所 秋田市旭南一丁目8番地
事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅事業
事業主体 秋田県・秋田市
事業実施年度 平成5年度～平成6年度



山形県

HOPE奨励町民営市町村

町営住宅御入水団地建設事業



事業概要

- 計画の目的
- HOPE計画を具体化したデザインとする。
- 屋根の形を明確に表現する。
- 住棟を分けることで周辺に対する圧迫感をなくする。
- 棟と棟の間に適当な大きさの中庭的空間を設けることで、豊かな表情を表現する共有の空間をつくる。



計画概要	
敷地面積	2,094㎡
建築面積	730㎡
延床面積	1,393㎡
構造	鉄筋コンクリート造
型式	積層型
タイプ別住戸面積	2DLK 57.5㎡ 2LDK 70.6㎡ 3LDK 71.3㎡～74.1㎡
住戸数・階数	16戸、2～4階
事業実施場所	高島町大字安久津地内
事業種別	町営住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	高島町
事業実施年度	平成4年度～平成5年度

☆ 金山町 ☆

集落移転事業（南沢住宅）



事業概要

金山町の中心部から西に1.2kmに位置する後川地域は、漆野地区に属するが、集落の中心地から4km、最寄のバス停まで8km程離れた山間僻地に5戸点在していた。当地域に通じる道路は幅員も狭く、土砂崩れや道路の陥落危険箇所が随所に存在し、地形的な制約から道路整備は困難な状況にあった。

このような状況の中、地域住民と協議した結果、町中心部に集団移転（5戸）する運びとなった。

住宅建築にあたっては、昭和59年度に策定したHOPE計画に基づいた、風景と調和する設計・デザインとした。



事業実施場所	金山町内町地内
事業種別	個人住宅
事業制度	過疎地域集落等整備事業（国補）
事業主体	金山町
事業実施年度	昭和61年度

計画概要	
敷地面積	1,125㎡（5戸：1戸あたり225㎡）
建築面積	63.60～80.99㎡
延床面積	113.15～136.57㎡
階数	地上2階
構造	鉄筋コンクリート造（1階） +木造（2階）

八幡町公営住宅荒町団地建設事業



事業概要

- 歴史的な町並みが将来の指針のないままリズムを失い、崩れつつあるため、町の歴史や風土、八幡らしい町並み形成プランを検討し開発した八幡型住宅で公営住宅を整備するもの。
- 切妻型で瓦屋根もしくは瓦屋根風。伝統的な景観に調和するような自然素材をできるだけ使用し、茶系又は無彩色。軒の高さを揃える。
- 八幡町地域住宅（HOPE）計画推進協議会が八幡型住宅を検討・提案したモデルで整備を進めた。



計画概要

敷地面積	2,099㎡
建築面積	938.56㎡
延床面積	838.88㎡
構造	木造
型式	戸建て 12棟

タイプ別住宅面積 及び住戸数

Aタイプ	69.40㎡	4棟
Bタイプ	70.92㎡	4棟
Cタイプ	69.40㎡	4棟

階数 平屋建

事業実施場所	八幡町麓字上川原
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅整備事業
事業主体	八幡町
事業実施年度	平成14年度



町営住宅桜ヶ丘団地建替事業



事業概要

- 用途地域の北端に位置し、東側には磐越自動車道・猪苗代磐梯高原ICから国道 115号線を経由し、県道米沢猪苗代線（裏磐梯へ向かう観光道路）が接続し、県道から団地後方には秀峰磐梯山が望め、優れた景観の場所である。
- 県道からの景観を考慮し、山の稜線を遮らないよう、中層（3階建）とする。また、猪苗代の基調色（7.5YR6/2）を基本色とし、景観に配慮した形態・色彩とする。また、電線の地中化を実施する。
- 建物の平面・配置プランは、平成4年から実施しているHOPE計画推進事業で地元住民参加による推進協議会（ワークショップ）で検討された、地域に根ざした質の高い住宅整備を図る。



計画概要

敷地面積	20,296.62 m ²
建築面積	2,516.88m ²
延床面積	5,310.00m ²
構造	鉄筋コンクリート
型式	積層型
タイプ別住戸面積	Aタイプ 73.77m ² Bタイプ 61.52m ² Cタイプ 75.81m ²
タイプ別住戸数	Aタイプ 45戸 Bタイプ 6戸 Cタイプ 12戸 Dタイプ 9戸 Eタイプ 9戸 Fタイプ 9戸
階数	地上3階
その他	幼児遊園1,000m ² 、集会場約70m ² 、 駐車場90台

事業実施場所	耶麻郡猪苗代町字欠上り地内
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	猪苗代町
事業実施年度	平成5年度～平成18年度

紅梅団地公営住宅建設事業



事業概要

小高町ホープ計画により提案された「海」「里」「街」の3つのタイプの公営住宅住棟を建設し、群としての住宅景観を目指しつつ、隣接する公園との一体的な整備を行った。



計画概要

敷地面積 12,425㎡
木造2階建1棟2戸タイプ 42戸

里の家 28戸
建築面積 114.28㎡
延床面積 177.22㎡

海の家 6戸
建築面積 135.81㎡
延床面積 170.59㎡

街の家Ⅰ 4戸
建築面積 109.31㎡
延床面積 178.87㎡

街の家Ⅱ 4戸
建築面積 121.96㎡
延床面積 177.22㎡
木造平屋建1棟2戸タイプ 2戸
高齢者タイプ2戸
建築面積 124.60㎡
延床面積 117.03㎡

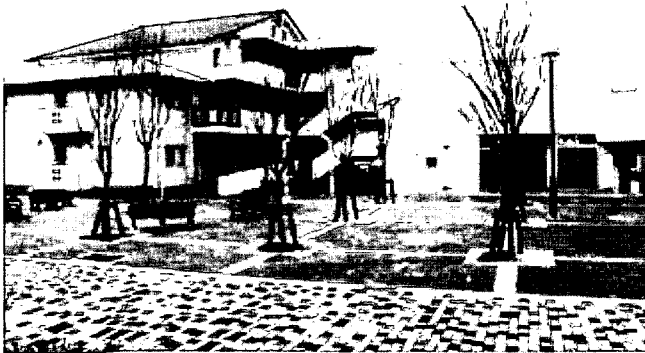
事業実施場所 相場郡小高町西町二丁目地内
事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅事業
事業主体 小高町
事業実施年度 平成6年度～平成14年度

シルバーハウジングプロジェクト
「富久山ふれあいタウン」



事業概要

- 人口の高齢化、高齢者世帯の増加を踏まえ、持ち家率の高い地方都市において、周辺住民に開放された高齢者福祉施設の整備、高齢者住宅の連携整備を図り、高齢化社会に向けて安全、安心、快適な暮らしが出来るように市営住宅の機能、高齢者住宅の機能、福祉サービスの3つの機能を持つ住宅団地。
- 中心部にデイ・サービスセンターを設け、緊急通報システムやライフ・サポート・アドバイザー（L. S. A）が勤務する。



計画概要

敷地面積	10,191.44㎡ (デイサービス敷地 1,027.33㎡)
建築面積	1棟343.43㎡×5棟 合計 1,030.29㎡
延床面積	1棟766.74㎡×5棟 合計3,833.70㎡
構造	4棟 中層耐火3階建 1LDK 2戸 2LDK 2戸 3LDK 6戸 1棟 中層耐火3階建 1LDK 4戸 2LDK 4戸 3LDK 2戸
戸当り面積	1棟×10×5棟 合計5 1LDK 77.57㎡ 住居専用面積 51.78㎡ 2LDK 92.88㎡ 住居専用面積 67.52㎡ 3LDK 99.80㎡ 住居専用面積 74.35㎡
間取り	1LDK和6、LDK8（高齢者単身向） 2LDK和6、洋6、 LDK8（高齢者夫婦向） 3LDK和6×2、洋5、 LDK8（一般世帯向）

事業実施場所 郡山市富久山町久保田字大原123-1
 事業種別 住宅団地
 事業制度 公営住宅事業
 事業主体 郡山市
 事業実施年度 平成5年度～平成6年度

商店街整備の推進



事業概要

- 駅前シンボルロード整備に合わせて、埴町商店街全体のリーディングプロジェクトとして位置づける。また、本プロジェクトをモデルとして他地域での共同店舗等開発計画を推進する。
- 駅前商店街の入り口に位置し、埴町に入るゲート的な商店の集積として機能させる。
- 大型店と競争し得る集積を形成するとともに、パティオ型大型店には無いアメニティ施設をもった空間を確保し、町内、周辺顧客の集客力を高める。
- 埴町として初めてのコンセプトをもった専門店集団を形成することによって、地元の、特に他地域に流出しがちな若い顧客の地元販売率を高める。



計画概要Forest Five (フォレストファイブ)

敷地面積	1,040.6㎡
店舗面積	856.3㎡
駐車場面積	264.4㎡
建築面積	682.6㎡
パティオ面積	358.0㎡
事業実施場所	駅前商店街
事業種別	商業施設
事業制度	埴町地域小売業活性化 推進事業（まちおこし 事業） 埴町中心商店街活性化 策定事業（中小商業活 性化事業）
事業主体	埴駅前商業協同組合
事業実施年度	平成3年度～平成9年度

☆ 埴町 ☆

町営金砂団地



事業概要

○計画の目的

桜木町団地等、既に耐用年限を経過し、老朽化が進行している、規模が小さい等様々な住環境上の問題を抱えている団地が存在し、建替等適切な活用を図ることが急務であった。

HOPE計画初年度の計画策定においても、「魅力ある住宅づくり」の一環として、町営住宅の活用・更新を図ることが挙げられており、地場産木材を活用した事業の展開が望まれていた。

以上の点を踏まえ、本計画は、町営桜木町団地の一部（B団地）の敷地を有効に活用すると共に、HOPE計画の主旨に基づき新たな町営金砂住宅団地を建設することにより、埴町の町営住宅団地全体の居住水準の向上と、新たな町営住宅団地の需要層に対応することを目的として計画した。

○特殊工法、伝統工法

より木造の趣を出すために外装の大壁に付け柱をして新壁風に。腰壁には下見板張りを使用した。

○地場財産活用

地域経済・産業の振興を図るため埴型住宅は木造住宅とする。

○住民参加

アンケート調査等におけるニーズへの対応（続き間を持つ住戸タイプの設定、DKと連続する和室の設置、2階居室は洋室とする等）



計画概要

敷地面積	10,875㎡
建築面積	1,836㎡(住戸面積)
構造	2戸1棟 木造軸組工法 2階建・平屋建
型式	2階建 20戸(全戸二種) 平屋建 6戸(全戸二種、高齢者施設対応)
タイプ別住戸面積及び住戸数	Aタイプ 20戸(二種・2階建) 3LDK・住戸専用床面積約 75㎡ Cタイプ(高齢者世帯対象) 6戸 (一種・平屋建) 2DK・住戸専用床面積約 53㎡
公園	二カ所 計 287㎡
事業実施場所	埴町大字桜木町他
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅
事業主体	埴町
事業実施年度	平成3年度～平成11年度

大町地区街なみ環境整備事業



事業概要

当該地区の敷地形状は、表通りから背後の山裾まで延びる城下町時代からの短冊型敷地が連なり、角地や参道に面する敷地の一部には、切り売り等された狭小宅地や不整形宅地が見られる。表通りに面して商店が建ち並び、敷地奥には住宅あるいは幾度かの大火を免れた蔵が建ち並んでいる。

歴史と緑といった当地区の景観特性を活かし裏道（通路）を整備し、小公園をこらと有機的に結びつけて整備している。



計画概要

協定地区面積	0.56ha
通路延長	85.45m(御影石舗装)
事業実施場所	三春町字大町地内
事業種別	通路
事業制度	街なみ環境整備事業
事業主体	みどりの小径(その2)街づくり協定地区
事業実施年度	平成5年12月14日協定承認



大町地区街なみ環境整備事業



事業概要

当該地区の敷地形状は、表通りから背後の山裾まで延びる城下町時代からの短冊型敷地が連なり、角地や参道に面する敷地の一部には、切り売り等された狭小宅地や不整形宅地が見られる。表通りに面して商店が建ち並び、敷地奥には住宅あるいは幾度かの大火を免れた蔵が建ち並んでいる。

歴史と緑といった当該地区の景観特性を活かし裏道（通路）を整備し、小公園をこらと有機的に結びつけて整備している。



計画概要

協定地区面積	0.77ha
通路延長	98.87m(御影石舗装)
小公園	1ヶ所

事業実施場所	三春町字大町地内
事業種別	公園、通路
事業制度	街なみ環境整備事業
事業主体	御蔵下街づくり協定地区
事業実施年度	平成6年3月3日協定承認



蔵移築再生事業



事業概要

喜多方市HOPE計画のテーマである

- 「喜多方のいきいきとした蔵なみづくりをめざして！」
- 蔵づくり文化を現在新たに」
- 「蔵づくりの建物のもつ生活文化やデザインの再生」に基づき、失われつつある、喜多方市の伝統的町並みの保存・再生を目指す。

既存の蔵を解体・移築再生することにより、喜多方の蔵の伝統技法について調査・研究し、資料の収集及びその保存継承を目的とする。



計画概要

敷地面積 4,350.67㎡
 東側ブロック1,679.63㎡ 西側ブロック2,671.04㎡
 建物群総合計 建築面積1,466.68㎡
 延床面積1,449.24㎡

東側ブロック(7棟)

イベント蔵 : (一部二階) 建築面積 121.29㎡
 延床面積153.21㎡

事務所蔵 : (一部二階) 建築面積 34.12㎡
 延床面積 51.06㎡

展示蔵A : (一部二階) 建築面積 41.44㎡
 延床面積 57.68㎡

展示蔵B : (一部二階) 建築面積 33.46㎡
 延床面積 45.37㎡

店蔵 : (一部二階) 建築面積 90.39㎡
 延床面積 106.57㎡

座敷蔵 : (一部二階) 建築面積 133.72㎡
 延床面積 124.70㎡

展示蔵C : (一部二階) 建築面積 48.25㎡
 延床面積 41.04㎡

旧外島家住宅(県指定重要文化財—郷頭住宅)
 建築面積 293.90㎡ 延床面積 269.85㎡

西側ブロック(2棟)

蔵美術館 : 建築面積 396.69㎡
 延床面積 302.71㎡

蔵収蔵庫 : 建築面積 280.63㎡
 延床面積 279.05㎡

事業実施場所 喜多方市字押切109
 事業種別 公共施設
 事業制度 まちづくり特別対策事業
 事業主体 喜多方市
 事業実施年度 昭和63年度～平成6年度

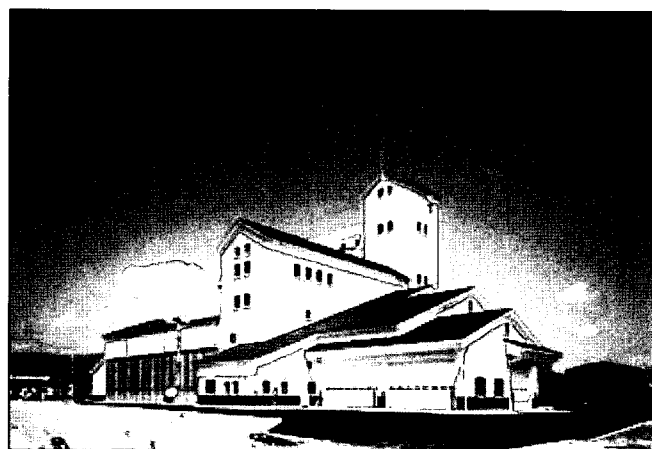
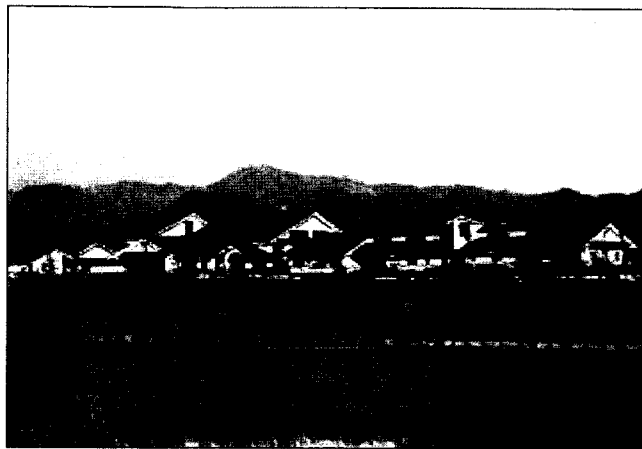


HOPE計画建築文化賞



事業概要

- 住宅建築の部
- 一般建築の部
- 修景・緑化の部
- バリアフリーの部



計画概要

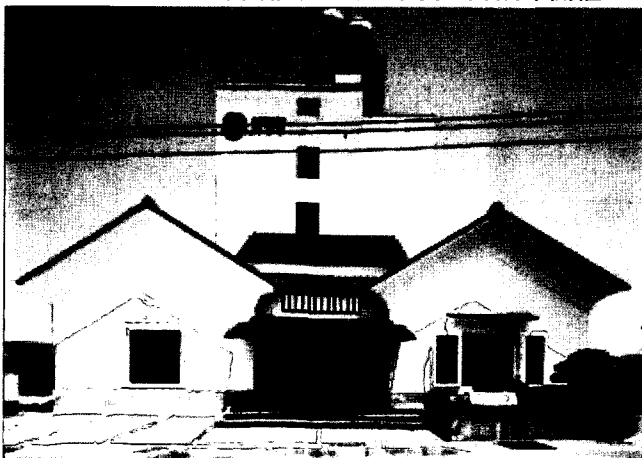
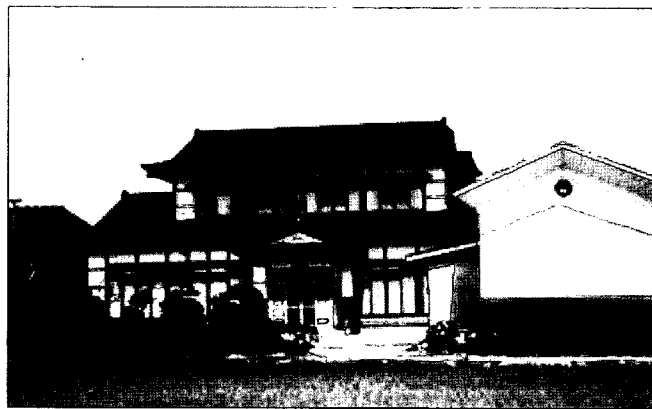
喜多方市HOPE計画建築文化賞は本市特有の環境を生かし、市民の都市景観に対する関心と市の建築文化を高め、高齢者等に配慮する意識の高揚を図るとともに、個性的で魅力あるまちづくり運動の展開に寄与する事を目的とする。

事業実施場所 喜多方市内に建築された建築物
事業種別 個人住宅、一般建築物及び修景緑化

事業制度 喜多方市HOPE計画建築文化賞表彰実施要綱

事業主体 喜多方市

事業実施年度 平成元年度から第7回目までは毎年開催、平成8年度以降隔年開催



☆ 喜多方市 ☆

歴史のみちすじ



事業概要

喜多方の蔵の町並み(歴史的環境)を守りつつ、生活環境を改善し、住みよい街をつくるための街路事業。歴史のみちすじは(歴道)は、喜多方の環境にふさわしい道をつくり、住む人、訪れる人とが喜多方の歴史、素材にふれることのできる道空間として整備されています。

喜多方の産業を象徴する醸造蔵、漆器蔵と中心商業活動が調和する都市軸の形成を目指しています。道筋の途中には、小公園(ポケットパーク)を整備し、来訪者の憩いの場所であると同時に地域住民とのふれあいの場を提供しています。

ポケットパーク用地の無償貸付の協力や、特定郵便局を煉瓦造りに改築するなど地域の協力を得た街並みの整備が実践されています。



計画概要

「緑陰の道」、「蔵を訪ねる道」延長L=1,320m

「旧津川街道」延長L=234m

蔵並みに調和した落ち着いた雰囲気と快適な道空間を演出するため、舗装を石畳風にし、沿線にはポケットスペースを設置、案内板やトイレ等を併設し観光客の休憩や地域住民の憩いの場所を提供している。

地区の歴史的景観をたどる道筋として、来訪者を安全に楽しく導くための道づくりであり、居住環境の整備と沿線地区の活性化を目指した歩行者優先の道路として整備されている。

事業実施場所

喜多方市内(一本木寺町線・寺町花園線・寺町通り線)

事業種別

道路

事業制度

歴史的地区環境整備街路事業

事業主体

喜多方市

事業実施年度

昭和62年度～平成14年度

大荒井住宅建替業



事業概要

喜多方市HOPE計画地域住宅研究会において検討された喜多方市の伝統及び気候風土に適した木造住宅及び中層耐火による公営住宅の提案及び実現（高齢者対応型、雪国対策、二世帯住宅用木造住宅等）。



計画概要

建替計画 敷地面積16,600㎡
 計画戸数：139戸 既設戸数：118戸木造平屋20戸、簡易耐火平屋98戸

<p>中層耐火4階建 (階段室型、3棟—56戸)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● RC1号棟：(24戸) 建築面積587.87㎡ 延床面積2,008.69㎡ ㌧㌧°別住戸面積：1F-2DK 61.69㎡, 2~4F-3DK 71.25㎡ ● RC2号棟：(16戸) 建築面積397.09㎡ 延床面積1,378.69㎡ ㌧㌧°別住戸面積：1F-2DK 61.69㎡, 2~4F-3DK 71.25㎡ ● RC3号棟：(16戸) 建築面積401.55㎡ 延床面積1,382.88㎡ ㌧㌧°別住戸面積：1F-2DK 62.99㎡, 2~4F-3DK 72.55㎡ 	<p>木造平屋・二階建 (二戸一、5棟—10戸)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 木造1~3号棟：(6戸) 建築面積152.92㎡ 延床面積144.52㎡ ㌧㌧°別住戸面積：平屋57.14㎡, 二階建79.65㎡ ● 木造4号棟：(2戸) 建築面積159.99㎡ 延床面積147.71㎡ ㌧㌧°別住戸面積：平屋58.79㎡, 二階建79.49㎡ ● 木造5号棟：(2戸) 建築面積155.53㎡ 延床面積143.71㎡ ㌧㌧°別住戸面積：平屋58.79㎡, 二階建79.49㎡ 	<p>木造平屋・二階建 (四戸一、2棟—8戸)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 木造6・7号棟：(8戸) 建築面積287.81㎡ 延床面積286.51㎡ ㌧㌧°別住戸面積：平屋58.79㎡, 二階建79.49㎡ <p>中層耐火5階建 (片廊下型、昇降設備付3棟—65戸)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● RC5号棟：(20戸建設中) 建築面積587.87㎡ 延床面積2,008.69㎡ ㌧㌧°別住戸面積：2DK(10戸) 64.34㎡, 3DK(10戸) 75.14㎡ ● RC4号棟(20戸) 6号号棟(25戸)建設予定
---	---	---

事業実施場所 喜多方市松山町大飯坂字下川端2530
 事業種別 住宅団地
 事業制度 公営住宅事業
 事業主体 喜多方市
 事業実施年度 平成4年度～平成21年度(予定)



駅前通りまちづくり協定



事業概要

喜多方市HOPE計画においてモデルプロジェクトに位置づけられた「駅前地区の市街地整備」から発展し、駅前周辺地区において住民自らが建築に関する協定を締結し、喜多方市の玄関口にふさわしい景観の形成と、その維持を図っていかうとするものである。

計画概要

喜多方市駅前通りの区域内において、潤いがあり喜多方らしさのある街並みを形成することを目的として制定された。

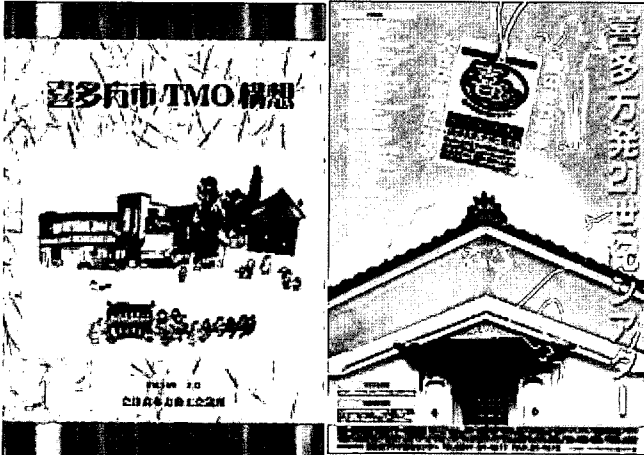
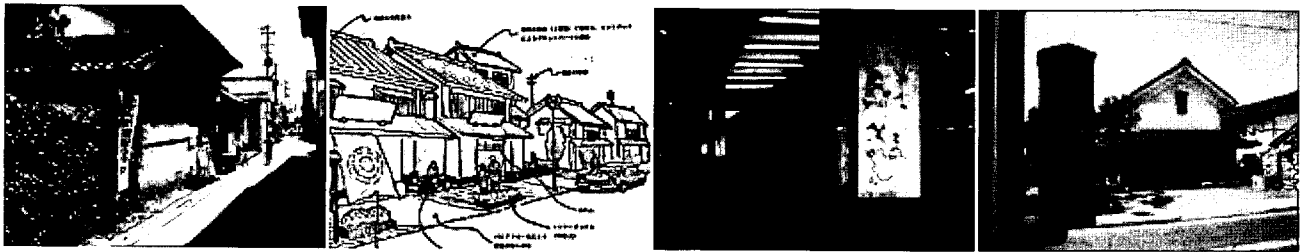
事業実施場所	喜多方市県道喜多方停車場線沿線及び駅前地区一帯
事業種別	個人住宅
事業制度	建築等に関する協定
事業主体	駅前通り景観運営委員会
事業実施年度	平成14年12月15日～平成19年2月14日

ふれあい通り（中央通り）地区の整備



事業概要

- 喜多方市中心市街地活性化基本計画
中小小売商業高度化事業 喜多方市TMO構想（会津喜多方商工会議所）
- 活力ある商店街支援事業（行灯設置）
- 花いっぱい香りの木植栽事業（ふれあい通り商店街振興組合）
- 喜多方プラザ自主文化事業（喜多方発21世紀シアター）



計画概要

良好な住宅市街地の
形成

蔵造りの町並みの保
存と商業の活性化

ふれあい通り（中央
通り）地区の整備



事業実施場所 喜多方市中央通り
事業種別 道路、民間施設、
事業制度 環境整備事業他
事業主体 喜多方市、会津喜多方商工会議
所、ふれあい通り商店街振興組合
事業実施年度 事業開始 平成12年度計画策定



南郷村営和泉田団地



事業概要

建設の目的：若者の定住促進対策。特徴は下記のとおり。

- 1) 地域景観、克雪、高齢者に配慮した、HOPE仕様に基づいたモデル団地
- 2) 冬期間の厳しい自然環境に配慮した建物の形状を実施。特に屋根においては、強風に対応した向きとし、勾配も楽（落）雪を考慮した急勾配としつつ周辺の山並みとの調和を図っている。
- 3) 一棟二戸の住戸を分ける中央の通路は、入居者のプライバシーを確保するとともに、冬期間の出入りを容易なものとしている。（風向等により雪の積る場所が変わる。）
- 4) 地域の伝統的間取り、続間の採用により家族のコミュニケーションを形成している。



計画概要

敷地面積：	2,247.55㎡
公営住宅：	3棟6戸
建築面積：	124.30㎡、
延べ床面積：	186.03㎡、
構造：	木造2階建、
型式：	二戸一、
住戸専用面積：	79.31㎡
特定公共賃貸住宅：	1棟2戸
建築面積：	138.73㎡、
延べ床面積：	215.68㎡、
構造：	木造2階建、
型式：	二戸一、
住戸専用面積：	92.87㎡

事業実施場所	南郷村大字和泉田字谷地地内
事業種別	住宅団地（和泉田団地）
事業制度	公営住宅事業、特定公共賃貸住宅建設事業
事業主体	南郷村
事業実施年度	平成12年度～平成13年度



南郷村営山口団地



事業概要

建設の目的：若者の定住促進対策。特徴は下記のとおり。

- 地域景観、克雪、高齢者に配慮した、HOPE仕様に基づいたモデル団地
- 冬期間の厳しい自然環境に配慮した建物の形状を実施。特に屋根においては、強風に対応した向きとし、勾配も楽（落）雪を考慮した急勾配としつつ周辺の山並みとの調和を図っている。
- 一棟二戸の住戸を分ける中央の通路は、入居者のプライバシーを確保するとともに、冬期間の出入りを容易なものとしている。（風向等により雪の積る場所が変わる。）
- 地域の伝統的間取り、続間の採用により家族のコミュニケーションを形成している。



計画概要

敷地面積	1,439.29㎡
特定公共賃貸住宅	2棟4戸
建築面積	138.73㎡
延べ床面積	215.68㎡
構造	木造2階建
型式	二戸一
住戸専用面積	92.87㎡

事業実施場所	南郷村大字山口字村下地内
事業種別	住宅団地（山口団地）
事業制度	特定公共賃貸住宅建設事業
事業主体	南郷村
事業実施年度	平成6年度～平成7年度



公共公益等生活基盤整備事業



事業概要

- 目的：HOPE仕様住宅の普及、村内施設の統一
- 村内に建設される公共建築物をHOPE仕様で統一し、民間建築物等の誘導を図り南郷村らしい景観形成を図る。また、村花『ひめさゆり』をキャッチフレーズとした村内諸施設整備を推進し、村のイメージアップを図る。そのため下記事業実施する。
 1. 集会場建設事業
 2. 消防ポンプ車格納庫建設事業
 3. 観光施設建築物整備事業
 4. 老人福祉施設整備事業
 5. イメージアップ事業『ひめさゆり』デザイン
 6. 道路付属施設整備事業（橋梁高欄等の色彩の統一）



計画概要

敷地面積	1,439.29㎡
特定公共賃貸住宅	2棟4戸
建築面積	138.73㎡
延べ床面積	215.68㎡
構造	木造2階建
型式	二戸一
住戸専用面積	92.87㎡

事業実施場所	南郷村
事業種別	公共施設
事業主体	南郷村
事業実施年度	平成3年度より



☆ 南郷村 ☆

南郷村優良建築賞



事業概要

- 事業の目的：南郷村の街並に調和し、かつ、優れたデザインの建築物を表彰することにより、村民の街並み景観に対する関心と建築文化を高めるとともに、地場産業の振興を促進し、美しい住みよい村づくりを進める。
- 対象建築物：過去3年以内に竣工した村内の建築物
- 種類：1) 住宅建築部門、2) 一般建築部門（住宅以外）
- 表彰：優秀賞 1点、奨励賞 若干
- 選定基準：1) 建築美的に優れた外観を有し、かつ周辺の景観と調和していること。2) 周辺の生活環境を阻害することなく、その改善に資するものであること。



事業実施場所	南郷村
事業種別	顕彰事業
事業制度	南郷村優良建築賞に関する要綱
事業主体	南郷村
事業実施年度	平成5年度より

☆ 南郷村 ☆

HOPE仕様建築物助成事業

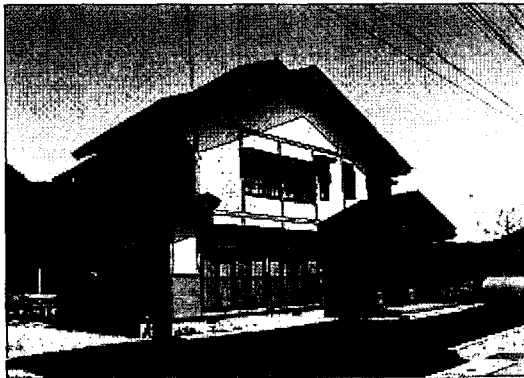


事業概要

目的：

個性豊かな美しい街並み景観をつくり育てるため、南郷村地域住宅計画に沿った住宅及び住宅の付属建築物（蔵、車庫、作業所等）の建築を行う場合、その工事に要する経費に対して助成する。

- 助成対象：村内で新築、増築又は改築建築される建物で、HOPE仕様に定める基準（建築基準）に適合させるための工事
- 建築基準：1）屋根形状一切り妻、入母屋等、2）屋根の色一焦茶、黒、3）外壁形状一最低腰壁を板張り、4）外壁の色一木部以外は白色系、5）サッシ等一焦茶、黒、6）金属等一焦茶、黒
- 助成率及び限度額：助成率一1/3以内、限度額一住宅16万円、付属建築物9万円
- 実績 新築・改築H8-1件、H9-4件、H10-2件、H11-1件、H13-4件、H14-1件、合計13件。
（屋根塗装等〈H8～H13事業〉H8-5件、H9-47件、H10-34件、H11-55件、H12-71件、H13-29件、合計241件。）
- 成果
1、対象建築物以外にも、建設基準に配慮した（外壁に木を使用しないが色彩に配慮）住宅が普及した。
2、住民の景観意識が高揚



事業実施場所
事業種別
事業制度

南郷村
助成事業
南郷HOPE仕様建築物助成
金交付要綱

事業主体
事業実施年度

南郷村
平成8年度より

ホープ計画展



事業概要

目的：HOPE計画の普及、啓蒙。
展示内容

- HOPE計画の紹介
- HOPE計画の実績
- HOPE計画建築部会の活動報告
- まちづくりコンクール作品展示
- 南郷村建築文化賞作品展示
- まちづくり模型等の展示



事業実施場所	南郷村
事業種別	展示
事業制度	
事業主体	南郷村
事業実施年度	平成3年度より



王塚第3団地



事業概要

本計画は、富岡町HOPE計画推進事業の一つである〈町営住宅高齢化対応ワール住宅の建設〉として位置づけられている。ワール住宅見学会の開催、パンフレットの作成等、これからの高齢者対応住宅の普及啓蒙に寄与している。

また、周辺に調和した接地性の高い住棟形態と周辺に開かれたCOMMON空間を形成し周辺住民とのコミュニティを誘導している。



計画概要

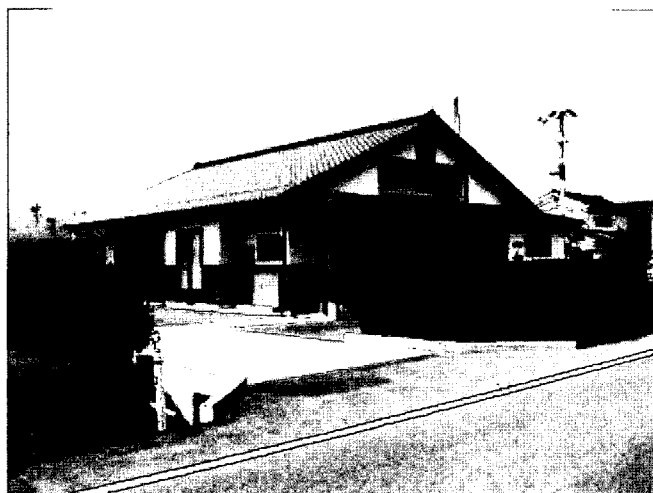
敷地面積	798㎡
建築面積	284㎡
延べ床面積	314㎡
構造、型式	木造2階建二戸タイプ 2棟4戸
事業実施場所	富岡町大字本岡字王塚516番地の1
事業種別	町営住宅
事業制度	公営住宅事業
事業主体	富岡町
事業実施年度	設計：平成5年度 建設：平成6年度

王塚集会所



事業概要

本集会所は、富岡町HOPE計画の考え方を取入れた集会所として建設された。外観デザインについては、住宅研究会が検討し、富岡型住宅のモデルとして入母屋形態を取入れ、また、景観への配慮から外壁を下見板と白壁の組合せ、屋根は和瓦とし、地域になじむ外観デザインとした。



計画概要

敷地面積 : 678.42㎡

建築面積 : 193.77㎡

延べ床面積 : 165.62㎡

構造、型式 : 木造平屋建

事業実施場所 富岡町大字本岡字王塚373 - 1地内

事業種別 集会所建設事業

事業制度 木材流通合理化整備特別対策事業

事業主体 富岡町

事業実施年度 設計 : 平成9年度

建設 : 平成10年度

公衆トイレ（森の花和屋）



事業概要

森の花和屋は、富岡町HOPE計画の考え方を取入れた公衆トイレとして建設された。外観デザインについては、住宅研究会が検討し、富岡型住宅のモデルとして入母屋形態を取入れ、また、景観への配慮から外壁を下見板と白壁の組合せ、屋根は和瓦とし、地域になじむ外観デザインとした。



計画概要

敷地面積	23557㎡
建築面積	67.53㎡
延床面積	59.99㎡
構造・型式	木造平屋建

事業実施場所

富岡町字夜の森北2丁目15地内

事業種別

夜の森公園便益施設整備事業

事業制度

富岡町

事業主体

設計：平成6年度

事業実施年度

建設：平成6年度

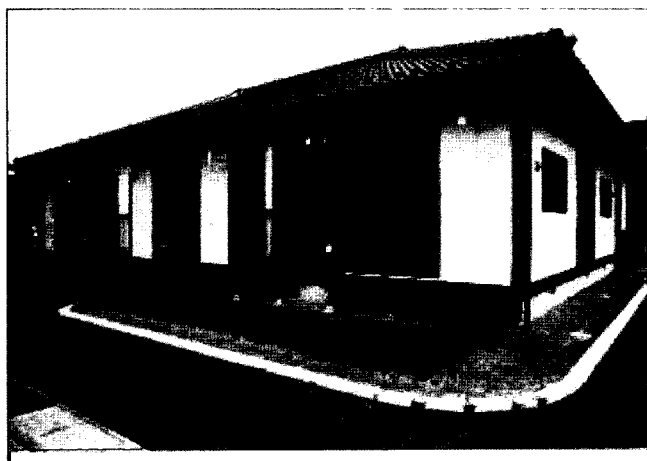
公営庫場団地建設工事



事業概要

本町における公営住宅の建替えにあつては、従来の公営住宅に対するイメージを一新し、「わが町に住んでよかった。この町に住み続けたい」という思いを抱かせるような公営住宅建設を基本とし、各戸にプライベートな庭を確保することにより、開放感のある公営住宅の立替とする。

- 本町の風土・文化・歴史的特性を生かして、中低層住宅を基本とし、木材をベースに石材や瓦などの自然素材を用い、質感豊かな住まいづくりを目指す。
- 住棟・住戸の外観は、シンボルとしての半田山、桃畑やりんご畑などの果樹園、蔵造りのある街並み、伝統的な文化・歴史的に配慮したデザインにすることとした。



計画概要

敷地面積	5,383㎡
建築面積	1,487.42㎡
延べ床面積	1,892.4㎡
構造	木造
型式	二戸一平屋建2棟、三戸一平屋建
2DK	2戸タイプ平屋建(戸当たり66.25㎡)2棟
2DK	3戸タイプ平屋建(戸当たり55.89㎡)2棟
3LDK	3戸タイプ 2階建(戸当たり82.84㎡)3棟
3LDK	3戸(特公賃)タイプ 2階建 (戸当たり91.08㎡)2棟
	合計25戸

事業実施場所
事業種別
事業制度
事業主体
事業実施年度

伊達郡桑折町字庫場15番地
住宅団地
公営住宅事業
桑折町
平成14年度～平成16年度



町福祉ホール建設工事



事業概要

計画の目的:

元気老人のデイサービス施設及びボランティア団体の拠点施設。

ホープ計画において策定した「田島らしい住宅のガイドライン・街並みづくりの手引き」に基づき地元設計事務所と行政及び施設管理者によるワークショップを実施し実施設計を完成させた。

「人にやさしいまちづくり条例」に基づきバリアフリーや点字ブロック・手摺・エレベーターの設置、外部スロープは冬期間を考慮してロードヒーティングを施工。

地球環境に配慮しオール電化施設とした。また、木材については、「地産地消」の精神に基づき地場産材（南山杉、南山松）を使用、修成材についても地元産唐松を使用した。



計画概要

敷地面積	420.0㎡
建築面積	272.1㎡
延床面積	491.0㎡
構造	木造2階建て

事業実施場所	田島町大字田島字後原
事業種別	公共施設
事業制度	介護予防施設建設事業
事業主体	田島町
事業実施年度	平成12年12月～平成14年1月

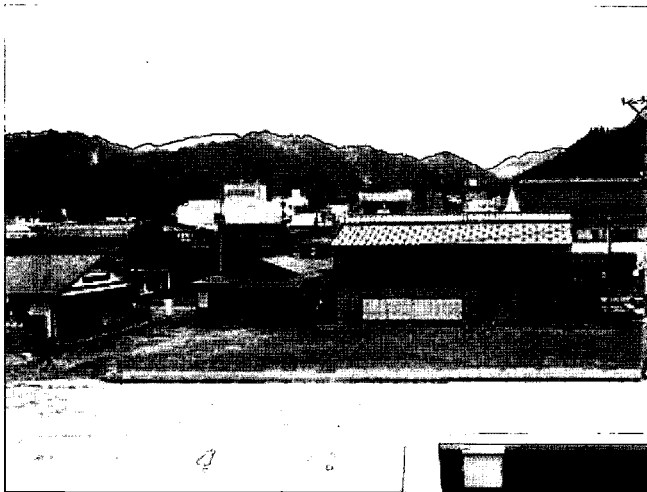
会津田島駅周辺地区土地区画整理事業



事業概要

計画の目的:

ホープ計画推進事業会議において平成13年度に「会津田島駅前広場整備に対する提案」を策定し、それに基づき建替えを予定している民間商業施設3棟のデザインの統一や使いやすい配置計画などについてワークショップを実施し、街並みの統一や将来計画の駅前広場整備につながる計画となった。



計画概要

構造	木造平屋建 2棟 木造2階建 1棟
事業実施場所	田島町大字田島字西馬場
事業種別	民間商業施設
事業制度	区画整理事業に伴う民間施設の 建替え事業
事業主体	田島町
事業実施年度	平成14年4月～平成15年3月

町営栄田ニュータウン



事業概要

- 各ブロック毎に景観や植栽を整理し、個性化することによってまとまりを持たせると共に変化に富んだ潤いと安らぎのある団地を形成する。
- あづまや、ベンチ等地場産材の木材等を使用
- 住戸の外構整備に努めて地場産材を使用
- 敷地周りを生垣とし、庭の植栽は四季折々咲く樹種とする
- 伝統的和風をイメージ



計画概要

建築協定：

対象面積 49,592.02㎡
対象戸数 83戸

木のまち整備事業：

事業面積 16,595.35㎡
建売分譲 25戸
宅地分譲 15区画

事業実施場所 安達郡本宮町字栄田地内
事業種別 住宅団地
事業制度 木のまち整備事業、建築協定
事業主体 本宮町
事業実施年度 平成3年度



☆ 棚倉町 ☆

たなぐら建築賞



事業概要

応募作品の中から各部門ごとに審査し、表彰した。

審査の方法は、審査員の持ち点をそれぞれの作品に投票して優秀賞・奨励賞を決定し、表彰した。

なお、施主・設計士・施工業者が各部門ごとに受賞者となる。

また、受賞作品をパンフレットに印刷し、関係者に配布するとともに、いつでも、誰でもが閲覧したり、持ち帰りができるよう公共施設等の窓口にコーナーを設け陳列してある。

計画概要

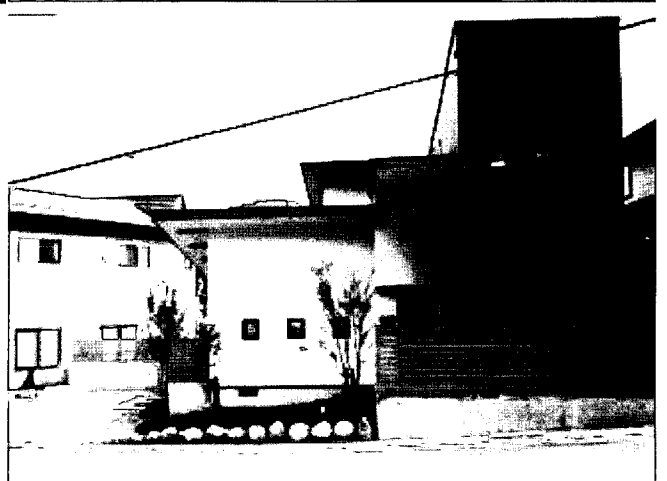
隔年ごとに地域【棚倉町】に根ざした、また調和した建築物を広く公募し、応募作品を審査し表彰することにより、HOPE計画そのものを広くPRすることを目的として開催する。

なお、対象建築物は、棚倉町内の建築物である。

審査員 棚倉町長
町関係者
棚倉町商工会長・女性部長
棚倉町HOPE計画推進委員



事業実施場所 棚倉町
事業種別 HOPE計画
棚倉町住宅研究会による建築賞の審査及び表彰
事業制度 地域に根ざした住まいづくり・住環境づくり
事業主体 民間団体（棚倉町住宅研究会）
事業実施年度 平成10年度、平成12年度、平成14年度

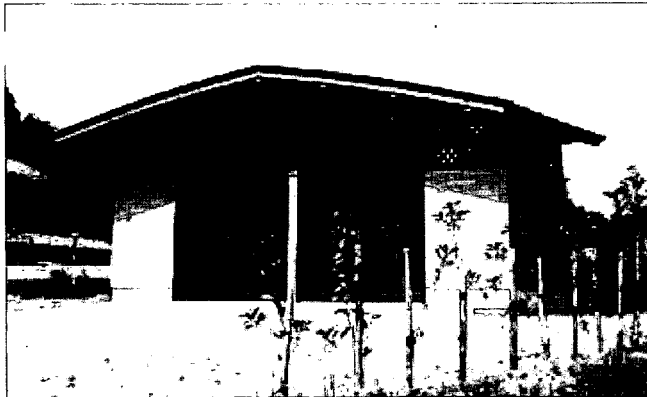


住宅マスタープラン推進事業



事業概要

- 「新地町住まい・まちづくり研究会」を設立
- 地域特性に対応した住宅研究活動
- 住環境や景観へ配慮した住宅等整備の検討
- インターネットのホームページを利用した情報発信
- 和風木造の外観に仕上げた中里団地に調和したゴミステーションの整備計画



計画概要

面積 9.9㎡
構造 木造

事業実施場所 相馬郡新地町大字福田字清水
事業種別 公共施設（団地内ゴミ収集所）
事業主体 新地町
事業実施年度 平成13年度

ポケットパーク整備事業



事業概要

- 地場産材活用のモデル整備
- 工法等は特になし
- 完成後の管理は地元行政区に依頼し、意識の高揚を促す。
- HOPE研究会の資質が向上し、HOPE計画の広報・啓発に大きな効果が期待できる。
- 遠望が利き、誰でも気軽に利用できる植栽等の配置とした。



計画概要

- 船引東部土地区画整理地内に、地場産材用のモデルケースとして整備する。
- 面積約 170㎡
- 地場産御影石を活用した歩行路
- 地場産杉材を活用した藤棚・休憩ベンチの設置
- 植栽（ひば、ひのき、つつじ、つばき類）

事業実施場所	田村郡船引町大字船引字町七ツ担地内
事業種別	公園
事業主体	民間団体
事業実施年度	平成10年度

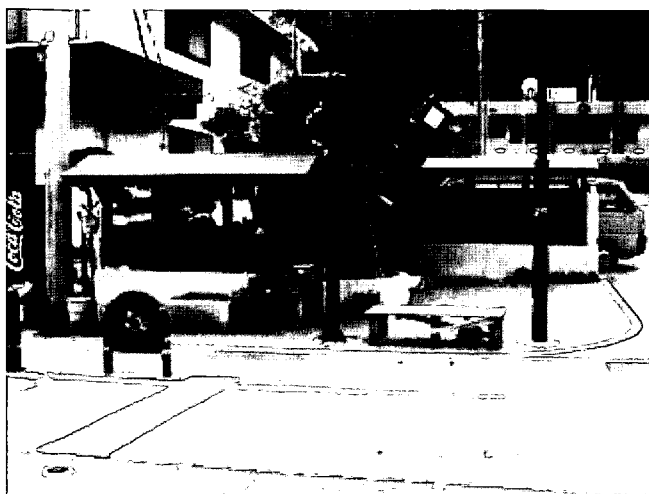


ふれあい公園



事業概要

- 計画の目的
町民の触れ合い、語らいの場として整備
- 特殊工法、伝統工法
昔ながらの清水を活用した水場を整備
- 地域の活性化
町民の触れ合いの場



計画概要

- 1 工区（役場前） $A=32.2\text{m}^2$
- 2 工区（歯科前） $A=44.6\text{m}^2$

事業実施場所	大沼郡三島町大字宮下地内
事業種別	公園
事業制度	水力発電施設周辺地域交付金
事業主体	三島町
事業実施年度	平成13年度

